

カンフォーダブル・ケアで 笑顔が生まれるケアを提供する

新秋の涼風が肌に心地よく感じられる今日このごろ、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当院がカンフォーダブル・ケアを導入し、ようやく5年目を迎えました。病院全体で取り組み院内の雰囲気も変わりました。日々落ち着いた環境を維持できるよう努めております。「こちらが笑顔で話しかければ相手も笑顔で応えてくれる」が日常の自然な流れとなり、以前より患者様の笑顔が増えてきたように感じられます。また、福本院長から「認知症の患者、家族が笑顔になるために」という感慨深いお言葉を新たに病院理念に加えていただきました。笑顔の大切さ、優しいお声掛け、相手が安心できるように演じていくことで、少しでも患者様やご家族様の支援に繋がれば幸いです。

認知症の進行により心身の活力が低下し、時には興奮し暴れられることもあります。そのような時に基本技術を用い相手にとって心地よいケアを提供する。「快刺激」を中心に関わることで状態が落ち着きます。

基本技術を元に、アクティビティ・ケア、行動制限最小化、家族ケアを行い患者様の入院生活をサポートさせていただきます。これからもアネックス湊川ホスピタルを宜しくお願い致します。ご意見等がございましたらお気軽にご連絡いただければ幸いです。

皆様におかれましても実り多き秋となりますことを、心よりお祈り申し上げます。

アネックス湊川ホスピタル 看護部

カンフォーダブル・ケア 10原則

- ①いつも笑顔
- ②いつも敬語
- ③目線を合わせる
- ④優しく触れる
- ⑤褒める
- ⑥謝る態度を見せる
- ⑦不快なことは素早く終わらせる
- ⑧演じる要素をもつ
- ⑨気持ちに余裕をもつ
- ⑩関心を向ける



【アクティビティ・ケア】

低下する認知機能を活性化し、生き生きとした生活を提供します。当院では作業療法士が中心にプログラムを行っています。

人気なものは「風船バレー」「盆踊り」「音楽鑑賞」時には心理士が行う「お化粧教室」等も大変喜ばれています。

【行動制限最小化】

患者様の行動制限を最小化することにより心身の安定を図る。

【家族ケア】

ご家族様をいたわり、理解と共感をもってご家族を支える。

認知症のリハビリテーション



当院では作業療法というリハビリを行っております。認知症の方に対するリハビリは、日常生活に必要な身体機能を維持しながら、趣味や楽しみを取り入れた活動を行うことで、自発的で生き生きとした人生をおくっていただくことを目的としています。作業療法では「できること」に注目し、その人らしさを大切にしながら、もてる力を最大限に引き出せるように様々な活動を提供いたします。病棟の日々のリハビリ内容の様子をご紹介します。

生活のリズムを整える・基礎体力を維持する

朝の体操は
気持ちがいいなあ



食後の
スクワット
がんばるぞ

朝の決まった時間にみんなで集まり、日付や1日の予定を確認し、体操で軽く体を動かすことでリズムを整えます。多くの方は自分と年恰好の似ている人たちと活動することで安心感を得るといわれています。また、午後のはじめにはスクワットや足踏み運動で基礎体力の維持を図ります。

季節を感じる

お花見は
気持ちいいです



サンタと
動くツリー？

鬼は～外！



四季や季節の行事を五感で楽しんでいただくイベントを行っています。北区の花冷えを感じながらのお花見。ハンドベル演奏やケーキに舌鼓を打つクリスマス。鬼を追いかけて回し、豆を投げ、室温が上がるほど盛り上がった節分など。普段とは違う一面や表情が輝きます。

みんなと楽しむ

がんばれー！
がんばれー！



風船バレー大会



皆様の趣味、趣向に合う様なクイズやゲーム、風船バレー等の軽い運動やコーラスなどの活動を通じて、社会性や協調性が発揮できる場になるようにスタッフが間を取り持つなどして相談、協力しながら楽しく取り組んでいただいています。

みんなと力を合わせる



そろいのハッピーで
たくさん
練習しました



発表は緊張
しました

医師や看護師が観客となり、患者様が楽器演奏や歌やダンス等を発表する会を設けています。発表日に向けてみんなで練習することで協調性や社会性が発揮されるとともに、日々の生活にほどよい緊張感をもっていただけます。その生き生きとした表情から満足感や達成感がうかがえます。

「できること」を認め合う



お花が
好きなんです



案外難しい
ものですね

お化粧すると
気分が変わります



お上手ね

あなたこそ



クリーニング店を
していました

過去に経験したこと（お花や洗濯畳み等）や現在出来る事（塗り絵や漢字ドリル等）を行うことで成功体験を積み重ねます。その完成した作品を患者様同士で認め合うことで、互いに自尊心を高める事ができ、現在の生活をより良いものへとしていきます。



マニキュアの販売を
していました。
合った色を選びますよ



地域社会とつながる



病院ロビーと、しあわせの村本館に皆様が作った作品を展示しました。ご家族様をはじめ地域の皆様に作品を見ていただくことで、社会とのつながりや社会への参加に貢献しています。

当院のリハビリは
医師、看護師、介護士、心理士、精神保健福祉士、作業療法士、栄養士、薬剤師などの
専門職種チームが
病棟と認知症デイケア（院内付属の通所医療施設）で行っています。

アネックス湊川ホスピタル リハビリテーション科

神戸モデル 認知症診断助成制度

65歳以上の
神戸市民

無料

第①段階

受診方法 神戸市に受診券を申し込む。
☎078-330-3330
地域の医療機関の予約をとる。
保険証、受診券を持参して受診する。

受診券

保険証

検診内容 簡単な認知機能テスト。

受診後は

認知症の疑いあり

認知症の疑いなし

認知機能は歳とともに変化することがあります。
1年後の再受診をお勧めします。

第②段階

受診方法 専門の医療機関の予約をとる。
保険証、第②段階用の紹介状を持参して受診する。

検診内容 頭部のCTやMRIの画像検査、詳しい心理検査など。

受診後は 医療機関で診断結果をお知らせします。
支払った保険診療の自己負担分について助成金を申請すると、後日神戸市から返金されます。

新薬投与対象の可能性あり

他院での精密検査、新薬投与となります。
新薬投与対象になった場合の治療費は助成対象外となります。

当院では第①段階、第②段階を実施しております。

地域の医療機関で第①段階を受けてから第②段階の受診が必要になれば当院を受診される方もいらっしゃいます。

認知症を早期発見・治療することで進行を遅らせ、その後の生活に備えていくことが大切です。

自分の健康状態をチェックする心持ちで安心してお越しください。

まずはお電話を。

☎ 078-743-0122

平日：9：00～16：00



半年後、1年後の再受診はどうしたらいいの？

希望者には当院よりお電話にて次回予約のサポートを行っています。

外来診療担当表 (2024年9月現在)

	月	火	水	木	金
初診	福本 桐村		桐村	福本	
再診	桐村	福本	桐村		福本

★受診は予約制です。

- 認知症初期鑑別診断
神戸市認知症診断助成制度
第1段階・第2段階 対応
- 認知症在宅療養支援
外来 訪問看護 デイケア
(祝日も営業)
- 入院治療
行動・心理症状治療
認知リハビリテーション
- (地域コンサルタント業務)
市民向け講演 など

職員募集

病棟看護師・介護スタッフ
正職員・パート

※時短パート (9～12時)

勤務日数は要相談

職場見学随時OK!

☎ 078-743-0122

担当：丸山

未経験者の方でも
大歓迎!

ホームページ
随時更新中!
ご覧ください。



〒651-1106
神戸市北区しあわせの村1-8
TEL：078-743-0122 (代表)
TEL：078-743-0201 (相談室)
FAX：078-743-2030
平日：9:00～16:00